

東欧亡命作曲家リゲティにおける「サンフランシスコ」の表象

文学研究科(音楽学)D3 奥村京子

はじめに

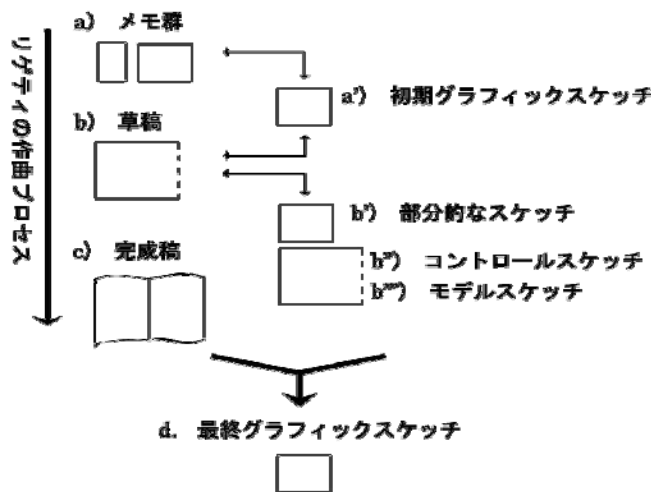
- ・ ジェルジ・リゲティ(György Ligeti 1923-2006)…ルーマニア出身、1956 年にドイツへ亡命。
1970 年代のクラスター作品には、サンフランシスコで異文化と接触した影響が色濃く表れている。

- ・ サンフランシスコの異文化が混ざり合った街並み
- ・ サンフランシスコの街に浸入していく濃霧の様子
- ・ マウリッツ・コルネリス・エッシャー(1898-1972)の騙し絵に見られる変形のプロセス
- ・ テリー・ライリー(1935-)やスティーヴ・ライヒ(1936-)などミニマリスト達の音楽

《サンフランシスコ・ポリフォニー》(1973-1974)

- ・ サンフランシスコ交響楽団創立 60 周年祝典の為の委嘱作品
- ・ サンフランシスコの風景そのものや、そこで遭遇した異文化を取り入れ、混ぜ合わせた作品

1. 《SFP》の一次資料[パウル・ザッハー財団 20-21 世紀音楽アーカイブ所有(2000 年、2005 年)]



2. セクションA(1~45 小節)…クラスターの音域が徐々に縮小

(※リゲティ自身が作品をセクションA~Dに4分割。本発表ではセクションA,Dの分析結果を発表。)

- ・ 『水の世界』

〈引用 1〉(リゲティ: 1978 年のインタビューより)

「この楽章に関する私の大まかなアイデアは、水の表面に広がる運動の全てが水面下で起こっているということだ。あなたが聴く音楽的な出来事は、ぼやけている。突然メロディが現れ、そしてまた沈む。一瞬、輪郭がかなり明確になったかと思えば、全てがまたぼやける。」(Várnai 1983: 64)

- ・ 『コリンダ』

(冒頭のフルート 2 のみ抜粋)



〈引用 2〉(リゲティ：1978年のインタビューより)

「この作品は、さまざまなメロディでいっぱいのカスタマーで始まるが、それらはつる植物のように絡み合っているのだから聴き取ることが出来ない。やがて、とてもはっきりしたメロディパターンがこの密度の高いテクスチャから徐々に現れ、うねる塊に沈み込むまでの間は、識別することが出来る。それが、作品の全体的な構成原理だ。」(Várnai 1983: 67)

〈引用 3〉(リゲティ：1978年のインタビューより)

「冬と夏には、濃い霧が日没の数時間前に太平洋から街に広がる。その霧は街の半分を覆い、そこで急に静止する。霧が街に浸入する様子は感動的だ。切れ切れになった見上げるような霧が通りに沿って前進する。」(Várnai 1983: 67)

- ・ クラスタの4分割(小節番号A～B部分) 【配布資料1-1～3】を参照
- ・ ポリテンポ(3種類のテンポ表示)

〈引用 4〉(リゲティ：1973年のインタビューより)

「スティーヴ・ライヒの例をあげよう。ライヒのテクニックは、あるリズム型、あるいはメロディ型が反復され続け、そしてさらに、その型が加速したり、もしくは減速したりすることによって、徐々に変化することにある。しかし、前のテンポが保たれたままであっても同時に重なり合っている一、言わば速度の枝分かれが起きるだろう。」(Gottwald 1975: 267)

3. セクションD(132～238小節)…音域全体に細かい波線が拡散

- ・ 「モデル」スケッチ 【配布資料2-1】を参照
- ・ 「モデル」の検証(132～173小節部分) 【配布資料2-2】を参照
- ・ ストロボスコープ

〈引用 5〉(リゲティ：1978年のインタビューより)

「そう、これは聴覚的なイルルーションの一例だ。[...]急スピードで走る鉄道機関車の車輪は、静止しているように見える。あるいは、ストロボスコープの効果だと思う[...]。急速に動く音楽は、静止しているように聴こえる。それはまた、凍り付かせるというアイデアにも結びつく。」(Várnai 1983: 65)

- ・ ラストの大きな変更

結び

- ・ 移ろい行くサンフランシスコの街の風景(濃霧の変容)
- ・ つる植物のように絡み合う聴取不能なメロディ(マイクロポリフォニー)
- ・ 民俗的な要素(コリンダやヘテロフォニー)
- ・ ミニマル・ミュージックの要素
- ・ エッシャーの変容

主要参考文献・楽譜・音源

Gottwald, Clytus. 1975 "Tendenzen der Neuen Musik in den USA", *Melos* 4: S. 266- 272.

Steinitz, Richard. 2003 *György Ligeti: Music of the Imagination*, Northeastern University.

Várnai, Péter. et al. 1983 *György Ligeti in Conversation*, Ernst Eulenburg.

Ligeti, György. *San Francisco Polyphony*, Schott.(Rental Material, Not for Sale.) [Score]

Ligeti, György. 2001 *György Ligeti II*, Teldec Classics 8573-88261-2. [CD]